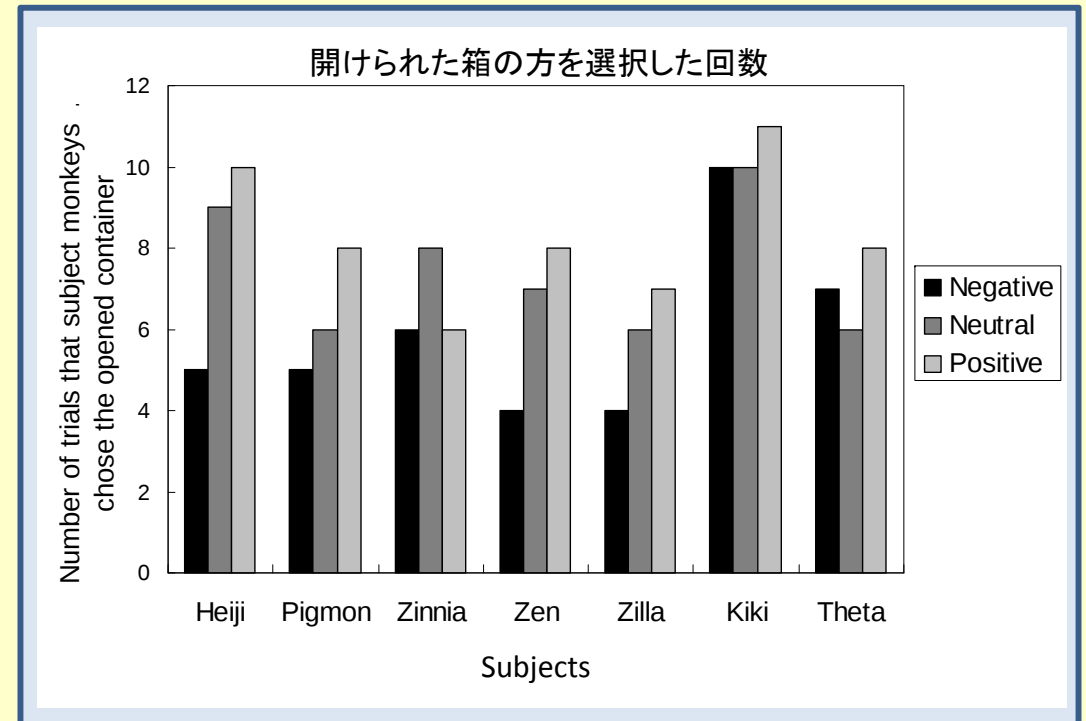


Morimoto, Y., & Fujita, K. (2012). Capuchin monkeys (*Cebus apella*) use conspecifics' emotional expressions to evaluate emotional valence of objects. *Animal Cognition*, 15, 341–347. (DOI: 10.1007/s10071-011-0458-6)



2つの箱の一方に正の情動(歓喜)、他方に負の情動(恐怖)を引き起こす物体を入れ、いずれかの箱の内容をモデル個体に見せた後、それを観察していたテスト個体に箱を選択させると、テスト個体は、箱の内容自体は見ていないにもかかわらず、モデル個体の正の情動的反応を見たときにはその箱を、負の情動的反応を見たときには反対側の箱を選択した。つまり、**フサオマキザルは、他者の情動的反応を認識し、その原因を推理し、自身の行動を適応的に調節できる。**

フサオマキザルによる他個体の情動の認識とその原因の推理